



クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN スタートアップガイド

初版：2023年5月3日

最終更新：2024年6月24日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスココンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2023–2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

第 1 章

クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN スタートアップガイド 1

クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の前提条件 2

Cisco Catalyst SD-WAN ポータル でのファブリックの作成 2

ユーザーロールの追加 3

Cisco SD-WAN Manager へのアクセス 4

ファブリックの Cisco Catalyst SD-WAN Analytics へのアクセス 4

シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN からクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN への
移行 4



第 1 章

クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN スタートアップガイド



- (注) 簡素化と一貫性を実現するために、Cisco SD-WAN ソリューションは Cisco Catalyst SD-WAN としてブランド名が変更されました。さらに、Cisco IOS XE SD-WAN リリース 17.12.1a および Cisco Catalyst SD-WAN リリース 20.12.1 以降、次のコンポーネントの変更が適用されます。**Cisco vManage** から **Cisco Catalyst SD-WAN Manager** への変更、**Cisco vAnalytics** から **Cisco Catalyst SD-WAN Analytics** への変更、**Cisco vBond** から **Cisco Catalyst SD-WAN Validator** への変更、**Cisco vSmart** から **Cisco Catalyst SD-WAN コントローラ** への変更、および **Cisco コントローラ** から **Cisco Catalyst SD-WAN 制御コンポーネント** への変更。すべてのコンポーネントブランド名変更の包括的なリストについては、最新のリリースノートを参照してください。新しい名前への移行時は、ソフトウェア製品のユーザーインターフェイス更新への段階的なアプローチにより、一連のドキュメントにある程度の不一致が含まれる可能性があります。

クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN は、Cisco Catalyst SD-WAN サービスのプラットフォームであり、Cisco Catalyst SD-WAN ファブリックの運用タスクを削減してシンプルにします。このプラットフォームを使用して Cisco Catalyst SD-WAN ファブリックを展開すると、お客様が管理するのは Edge デバイスと Edge ネットワークのみで、ファブリックの運用上のほとんどすべての責任はシスコが負います。クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN では、柔軟にクラウドを利用でき、運用がシンプル化され、Cisco Catalyst SD-WAN に含まれる包括的な分析機能を利用できます。

ネットワークリソースが限られているために Cisco Catalyst SD-WAN ファブリックを実行する際の運用上の負担を抑える必要がある小規模または中規模のビジネスにとっては、クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN が最適です。

このドキュメントでは、クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の初期セットアップと設定の手順について説明します。Cisco Catalyst SD-WAN ポータル から次の手順を実行します。このポータルには、クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN でファブリックの管理ツールを作成してアクセスするためのオプションが用意されています。

- [クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco Catalyst SD-WAN ポータルでのファブリックの作成 \(2 ページ\)](#)

- ユーザーロールの追加 (3 ページ)
- Cisco SD-WAN Manager へのアクセス (4 ページ)
- ファブリックの Cisco Catalyst SD-WAN Analytics へのアクセス (4 ページ)
- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN からクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN への移行 (4 ページ)

クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の前提条件

- アクティブな Cisco スマートアカウント。
- アクティブな Cisco バーチャルアカウント。
- Cisco スマートアカウントの SA 管理者ロール。(Cisco Catalyst SD-WAN ポータルに初めてアクセスしてファブリックを作成するために必要です。以降は不要です。)
- Cisco Commerce (旧 CCW) でのクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の有効な注文。

Cisco Catalyst SD-WAN ポータルでのファブリックの作成

1. Web ブラウザで、次の URL を入力して Cisco Catalyst SD-WAN ポータルにアクセスします。
<https://ssp.sdwan.cisco.com>
2. プロンプトに従い、Cisco Connection Online のユーザー名とパスワードを使用してログインし、認証します。
[Cisco Catalyst SD-WAN Portal Dashboard] が表示されます。
3. **[Create Fabric]** をクリックします。
4. **[Create Fabric]** ページで、次のアクションを実行します。
 1. **[Smart Account]** ドロップダウンリストから、Cisco スマートアカウントの名前を選択します。
 2. **[Virtual Account]** ドロップダウンリストから、Cisco バーチャルアカウントの名前を選択します。
 3. **[Assign SDWAN Fabric License]** をクリックします。
 4. **[Assign SD-WAN Fabric License]** ペインで、**[License Type]** ドロップダウンリストから **[Cloud-Delivered]** を選択し、**[Fabric Choice]** ドロップダウンリストから **[SD-WAN]** を選択し、**[Assign]** をクリックします。
 5. **[Fabric]** フィールドにファブリックの名前を入力します。
 6. **[Location]** ドロップダウンリストから、ファブリックをスピニングさせる場所を選択します。

7. **[Fabric Admin]** フィールドに、ファブリックの管理者の Cisco Connection Online の E メールアドレスまたはメーラーリスト名を入力します。
ファブリックに関する通知が Cisco Catalyst SD-WAN ポータル からこの E メールアドレスまたはメーラーリストに送信されます。
8. **[Click here to review and agree to Terms & Conditions before proceeding]** をクリックし、**[Terms and Conditions]** ダイアログボックスに表示される情報を確認して、**[I Agree]** をクリックします。
9. **[Create Fabric]** をクリックします。
システムによってファブリックが作成されます。このプロセスには最大 60 分かかる場合があります。このプロセスの進行状況に関する情報は、**[Create Fabric Progress]** 領域に表示されます。
ファブリックが作成されると、Cisco Catalyst SD-WAN ポータルの **[Dashboard]** ウィンドウにタイルとして表示され、Cisco Catalyst SD-WAN ポータル から管理できます。

ユーザーロールの追加

ファブリックを作成したユーザーには、そのファブリックの管理者ロールが自動的に付与されます。このユーザーは、他のユーザーのユーザーロールを設定できます。

ユーザーのロールでは、そのユーザーが読み取り専用アクセス権を持つ Cisco Catalyst SD-WAN Manager 機能と、読み取りおよび書き込みアクセス権を持つ機能が定義されます。



(注) ユーザーに対してロールを追加するには、そのユーザーが Cisco Connection Online のアカウントを持っている必要があります。

1. ファブリックの管理者ロールを持つユーザーとして Cisco Catalyst SD-WAN ポータル にログインします。
2. **[Show Details]** をクリックします。
3. **[Fabric Details]** ページで **[User Role]** をクリックします。
4. **[ユーザ役割の追加 (Add User Role)]** をクリックします。
5. **[User Email ID]** フィールドに、ロールを追加するユーザーの Cisco Connection Online の E メールアドレスを入力します。
6. **[Role]** ドロップダウンリストから、このユーザーが属するユーザーグループを選択します。
ユーザーグループは Cisco Catalyst SD-WAN Manager で設定されています。ユーザーグループによって、そのグループ内のユーザーが読み取り専用アクセス権を持つ機能と、読み取りおよび書き込みアクセス権を持つ機能が指定されます。

7. [Add] をクリックします。

Cisco SD-WAN Manager へのアクセス

Cisco SD-WAN Manager には、ファブリックを設定、管理、およびモニタリングするためのオプションがあります。ユーザーロールを持つユーザーは、Cisco Catalyst SD-WAN ポータルに追加されると Cisco SD-WAN Manager にアクセスできます。

1. Cisco Catalyst SD-WAN ポータルにログインします。

Cisco Catalyst SD-WAN ポータル および Cisco SD-WAN Manager では、このログインでシングルサインオン認証を利用できます。

2. アクセスするファブリックのカードで **[Manage Fabric]** をクリックします。
3. ログイン情報を使用して Cisco SD-WAN Manager にログインします。

Cisco Catalyst SD-WAN センターを終了して Cisco Catalyst SD-WAN ポータルに戻るには、Cisco SD-WAN Manager のメニューから **[SD-WAN Portal]** を選択します。

ファブリックの Cisco Catalyst SD-WAN Analytics へのアクセス

Cisco SD-WAN Analytics では、ファブリック内のデバイスの動作、トラフィック、および関連アクティビティに関する情報を確認できます。

1. ファブリックの管理者ロールを持つユーザーとして Cisco Catalyst SD-WAN ポータルにログインし、そのファブリックの Cisco Catalyst SD-WAN に移動します。
2. Cisco Catalyst SD-WAN のメニューから **[Analytics]** > **[Overview]** の順に選択します。

詳細については、[Cisco Catalyst SD-WAN Analytics](#) を参照してください。

シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN からクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN への移行

概要

シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN を専用ファブリックと 800 台未満のデバイスで使用している場合は、クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN に移行して、運用をシンプル化し、日常のネットワーク管理タスクを削減し、ファブリックを Cisco Catalyst SD-WAN コントローラポリシーに準拠させることを推奨します。

移行しない場合は、Cisco Catalyst SD-WAN の専用ファブリック向けのコントローラを購入する必要があります。

移行プロセス

シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN からクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN への移行を利用できるお客様には、シスコからご連絡いたします。移行を利用できることをお知らせし、移行プロセスに必要な情報の提供を依頼させていただきます。

または、Cisco Technical Assistance Center (TAC) でケースを開き、Cisco Cloud のオペレーションズチームによる移行の実施をリクエストすることもできます。

移行に必要な情報を入力すると、移行を実施するメンテナンス期間のスケジュールを設定するため、48時間以内にシスコからご連絡いたします。この移行には最長で約6時間かかる場合があります（ファブリック内のデバイスの数によって異なります）。

Cisco Cloud のオペレーションズチームがリモートで移行を実施いたします。何らかの問題によって移行が正常に行われない場合は、必要に応じて問題を解決してお客様にご連絡いたします。

移行が完了すると制御接続が自動的に再確立されるため、移行によるデータプレーンへの影響は最小限に抑えられます。

予想される移行の影響

- エンタープライズ証明書はクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN ではサポートされません。
- カスタムサブネットはクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN ではサポートされません。シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN で設定された専用ファブリックのカスタムサブネットは、移行中に削除されます。
- Cisco Catalyst SD-WAN Manager にアクセスするための新しい URL が生成されます。この URL には、[Cisco Catalyst SD-WAN Portal](#) からアクセスできます。Cisco Catalyst SD-WAN Manager にアクセスするための古い URL は使用できなくなります。
- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN から取得された専用ファブリックのプロキシ設定は無効になります。
- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN から取得された専用ファブリックの統計データは保持されません。
- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN から取得された専用ファブリックデータの分析データは保持されません。
- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN で設定された専用ファブリックの ID プロバイダー情報は保持されません。
- クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN では、お客様独自の ID プロバイダー情報の設定に対応していません。

- クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN では、インバウンドルールの設定は必要ありません。

移行の前提条件

シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN からクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN へ移行する前に、次の手順を実行します。

- 現在の専用ファブリックの Cisco スマートアカウントとバーチャルアカウントに、有効なクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN ライセンスがあることを確認します。

これらのライセンスを取得する方法の詳細については、シスコ代理店にお問い合わせください。

- シスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN ファブリックを、クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN の現在のバージョンと一致するようにアップグレードします。このバージョンについてはシスコからお知らせします。

アップグレード手順については、『[Upgrade SD-WAN Controllers with the Use of vManage GUI or CLI](#)』を参照してください。

- 要求された場合は、既存のシスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN のファブリックの netadmin ログイン情報をシスコにお知らせください。
- 必要に応じて、TACACS のクラウドゲートウェイとして使用しているすべての Cisco Catalyst 8000 Edge プラットフォームを削除します。クラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN は現在、TACACS のクラウドゲートウェイをサポートしていません。これらのプラットフォームを削除しない場合、移行後も存在しますが機能しません。

移行後

移行が完了すると、それまで使用していたシスコがホストする Cisco Catalyst SD-WAN のファブリックは動作しなくなります。新しいクラウド提供型 Cisco Catalyst SD-WAN のファブリックには、[Cisco Catalyst SD-WAN Portal](#) を使用してアクセスできます。詳細については、『[Cisco Catalyst SD-WAN Portal Configuration Guide](#)』を参照してください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。